



## 9月市議会始まる

9月定例議会が開会されました。9月5日から30日までの26日間の会期です。条例関係、補正予算、27年度各会計決算など170議案が提案されます。一般質問は、20、21、23日の3日間、今任期では最高の15人が立ちます。谷口議員は23日の朝一番の予定です。

### 【谷口議員の一般質問通告】

#### 1. 医療・介護の大改悪と市政の課題について

国は、2015年(平成27年)6月の「骨太方針2015(経済・財政再生計画)」において、2016年(平成28年)から3年間で財政健全化と経済再生を一体的に進める集中改革期間に設定し、本来毎年1兆円程度必要な社会保障の自然増を5,000億円程度に圧縮する計画を示した。

その内容は、診療報酬・介護報酬の引き下げ、介護給付の範囲の制限、患者申出医療など、混合診療の開始、患者・利用者の負担増、都道府県単位の医療費の抑制などである。

(1) 大多数の市町村、そして

付で行ってきた生(裏面へ)

すでに方針は示されているものの、こうした方向ではなく、自治体の努力で現行サービスを維持・保障することを基本とした総合事業にすべきと考えるが、市長の見解を伺う。

(2) 「介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン」を見て、これまで介護保険給

増加傾向、補助費・物件費・繰り出し金の高止まりないしは増加傾向が見て取れます。

② 一般会計の主な指標の推移では、2011年(平成23年)から実質収支が年々増え(黒字)、財政調整基金(貯金)が大幅に増えてきていることです。黒字幅は一般的に言われる数値の範囲内とは言え、10億円近い黒字。市民生活が厳しいだけに、もっと有効に使って市民に還元すべきではないでしょうか。

③ これから普通交付税の「合併算定替え」が年々縮小されるとは言え、27年度末の積立金総額約77億円、一時期6.5億円にまで減っていた財政調整基金は約37億円になっていますから。

④ 経常一般財源が今後縮小していくので、経常収支比率は高くなっていくことが予想されます。

## 庄原市 合併後11年間の決算指標の動向

合併後11年間の主な財政指標をまとめてみました。財政用語でわかりにくいと思いますが、簡潔に特徴を述べてみます。

① 経常的経費の動向では、人件費はほぼ下げ止まり、扶助費の

### 庄原市の経常的経費の推移 (百万円)

| 年度    | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 2014   | 2015   |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人件費   | 5,394  | 5,254  | 4,884  | 4,834  | 4,935  | 4,946  | 4,494  | 4,437  | 4,162  | 4,119  | 4,117  |
| 扶助費   | 1,926  | 2,110  | 2,247  | 2,353  | 2,451  | 2,960  | 3,194  | 3,340  | 3,477  | 3,694  | 3,673  |
| 公債費   | 5,960  | 6,440  | 6,731  | 6,695  | 6,515  | 6,297  | 6,315  | 6,131  | 5,935  | 6,103  | 5,456  |
| 補助費等  | 3,483  | 3,418  | 3,371  | 3,641  | 4,470  | 3,848  | 3,800  | 3,792  | 3,745  | 4,236  | 4,001  |
| 物件費   | 3,591  | 3,205  | 3,208  | 3,404  | 3,663  | 3,814  | 4,027  | 3,686  | 3,645  | 3,811  | 4,023  |
| (委託料) |        | 1,540  | 1,753  | 1,903  | 2,085  | 2,428  |        |        |        |        |        |
| 繰り出し金 | 2,373  | 2,606  | 2,550  | 2,838  | 2,975  | 2,971  | 3,039  | 3,501  | 3,069  | 3,100  | 3,218  |
| 合計    | 22,727 | 23,033 | 22,991 | 23,765 | 25,009 | 24,836 | 24,869 | 24,887 | 24,033 | 25,063 | 24,488 |

### 庄原市の一般会計の主な指標の推移 (億円)

| 年度         | 2005  | 2006  | 2007  | 2008  | 2009  | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 2014  | 2015  |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 歳入総額       | 329.7 | 313.5 | 302.7 | 312.2 | 322.8 | 344.0 | 347.3 | 339.9 | 319.4 | 323.7 | 321.2 |
| 歳出総額       | 322.7 | 307.8 | 297.9 | 300.0 | 315.6 | 333.8 | 335.2 | 329.5 | 309.6 | 310.1 | 311.4 |
| 実質収支       | 4.9   | 4.5   | 4.5   | 5.6   | 5.7   | 3.7   | 7.3   | 7.5   | 7.8   | 9.1   | 9.2   |
| 実質単年度収支    | △2.7  | △7.1  | 3.3   | 0.3   | △0.2  | △2.3  | 3.7   | 3.1   | 5.9   | 2.2   | 2.5   |
| 市税         | 36.8  | 36.8  | 39.8  | 41.2  | 39.2  | 38.4  | 38.7  | 37.8  | 37.8  | 38.4  | 37.6  |
| 普通交付税      | 121.0 | 121.8 | 128.1 | 131.4 | 134.4 | 143.1 | 142.8 | 144.1 | 143.9 | 141.7 | 136.4 |
| 経常一般財源     | 184.6 | 185.4 | 190.7 | 192.8 | 197.1 | 208.6 | 204.1 | 203.5 | 203.9 | 201.6 | 198.2 |
| 市債(借金)     | 70.4  | 40.1  | 30.6  | 40.1  | 31.9  | 42.2  | 37.1  | 54.6  | 35.1  | 38.1  | 38.4  |
| 年度末市債残高    | 557.8 | 543.8 | 517.0 | 499.2 | 474.3 | 461.0 | 441.9 | 441.5 | 423.0 | 404.9 | 392.9 |
| 積立金現在高     | 60.4  | 58.4  | 59.4  | 52.8  | 51.6  | 54.3  | 55.7  | 59.2  | 67.8  | 71.9  | 76.9  |
| (財政調整基金)   | 10.1  | 6.5   | 12.1  | 11.5  | 12.4  | 15.3  | 16.9  | 20.6  | 30.1  | 31.8  | 36.8  |
| 実質公債費比率(%) | 20.7  | 22.3  | 23.1  | 23.5  | 22.8  | 21.3  | 20.2  | 19.7  | 19.2  | 18.4  | 16.8  |
| 経常収支比率(%)  | 95    | 97.5  | 97.5  | 95.1  | 95.2  | 92.1  | 95.3  | 94.9  | 93.5  | 94.7  | 95.4  |

合併初年度(05年度)の予算総額が大きいのは、合併特例債による「地域振興基金」35億円の積立金が含まれるため。

活支援サービスと市町村の責任で行ってきた二次予防対象高齢者に対する介護予防事業を住民の「互助」に置きかえようというのが、厚生労働省の地域包括ケアの狙いである。

しかし、全国に先駆けて高齢化した地域の担い手の確保には困難がともなう。公的責任が欠かせないと考えるが、どのように取り組むのか、基本的な考えを伺う。

(3) さらに国は、2017年(平成29年)1月からの通常国会に、要介護1、2の介護サービスの総合事業への移行(給付費30%の見直し)と生活援助・福祉用具・住宅改修の自費サービス化を内容とする見直し法案を提出しようとしている。

こうした動きには、市として断固反対の声を上げるべきと考えるが、見解を伺う。

(4) 広島県は、医療提供体制の構築と地域包括ケアシステムの確立を一体的に推進するとして、「広島県地域医療構想」を公表している。備北圏域では、全体のベッド数が約33%削減され、過疎地域の医療に大きな打撃を与えることは間違ない。

国のガイドラインに沿った機械的な計画で地域住民は置き去り

である。三次市と連携して必要な病床数の確保を要請すべきと考えるが、見解を伺う。

## 2. 公立保育所の保育士の処遇問題について

本年3月定例会において質問した際、指定管理者制度で運営する各保育所における保育士給与水準の大きな違いについて、是正するとの答弁があった。その後の取り組み状況について伺う。

## 3. 小規模企業振興条例について

(1) 昨年6月定例会において、今年度中に制定するという趣旨の答弁があったが、進捗状況はどうか。また、条例の基本的性格は、どのようなものになるのか。

(2) 条例案ができ上がるまでに、関係者の声をよく聞き、実効性のあるものにすべきと考えるが、どのように取り組んでいるのか。

## 4. 木の駅プロジェクトについて

東城地域における当初実施計画の3年間が過ぎようとしているが、新年度以降の取り組み方針を伺う。

## 《里山に生きる文化を訪ねて》

# 神楽舞へのいざない (25)

## 神楽面

七座神事の中で、神楽面をつけるのは、猿田彦の舞だけです。能舞では、それぞれの神が面をつけて舞います。面をつけるということは、その舞が神の舞になるということです。

面をつける前に、まず日本手拭いより少し幅広で、より長めの黒の御高祖(おこそ)頭巾を頭からかぶります。両耳も隠します。首も隠れます。比婆荒神神楽の場合、人肌を見せないということが一つの特徴です。猿田彦や鬼はシャグマを頭につけます。恵比寿や松尾は立烏帽子、両神は兜ガタを頭にかぶり、そしてそれを留めるために、白布を四つ折りにした長さの鉢巻をします。最後に面をつけます。須佐之男命や両神は鉢巻で両耳にあたるところに「横熨斗(のし)」をつけます。

実際に面をつけてみると、わかりませんが、面のくり抜かれた

両目を通してみる世界はとても狭くなり、周りがよく見えません。かといって、きよろきよろすれば、舞にならず、舞い込んで足場感覚をすっかりつかんでおかなければなりません。まして二人舞となると、なおさらのこと、両神の舞などで、二人がピタッと舞をそろえて舞えるようになるには、相当訓練を重ねる必要があります。

面をつけることによつて、「神になる」といいましたが、面をつけて言い立てをすると、声がかくぐもつて聞こえ、それがかえって異界からの神の声のように聞こえなくもありません。

面をつけ、その役になりきるものが重要で、場面場面をイメージしながら、どの角度でどのような表情になるのか、考えながら舞を組み立てます。かつて榎名田姫の舞ではこの人と言われている話ですが、出番になつても、なかなか出てこない

い、それで舞台裏をのぞいて見ると、その人はまだ面をつけていなくて、じつと動かさず、姫の面を手にしてしげしげとみつめていた、と言います。納得のいく舞いにするためにどうしたらいいのか、面に魂を入れ込んでいたのだと思います。

面打ちの人も、場面場面をイメージしながら、面打ちに心がけたと言います。たとえば、須佐之男命とはじめての出会いで、榎名田姫が「須佐之男命様」と、よよと打ち寄り添う場面がありますが、その時観客に見える側、面の左側面の表情がどうなるか、それを創造して面打ちしたといえます。面は決して左右対象でもないのです。

「能面は写しにはじまつて写しに終ると言われるように、各面における形式がしっかり定められて」います。神楽面の方は、「能面のような難しい制約がありませんから、面師が神楽の内容や個々の役柄を考えながら、独創性を生かした神楽面ができた」(中村延寿)とい